

令和5年10月25日

第7号

日本初の産金地 こがねの里 わくや

桜

風

伝統と文化を育む宮城県涌谷高等学校

つなぐ誇り 輝く未来 ～100年分の伝統と希望を胸に～

「サムライ・アパートメント」

10月18日(水)に、美里町文化会館で芸術鑑賞会を行い、宮城県を拠点に全国で演奏活動する和太鼓・DJ・ボーカルによる新感覚の音楽ユニット「サムライ・アパートメント」の演奏を鑑賞しました。3名のメンバーのうち2名は涌谷高校の卒業生であり、活躍する先輩からのメッセージも込めた内容でした。ステージ客席ともに一体となって盛り上がり、オリジナル、カバー曲あわせて13曲演奏し、感動が残る芸術鑑賞会でした。

涌高芸術鑑賞会



「涌高マラソン大会」



10月20日(金)に、涌谷高校マラソン大会が行われました。男子6.5km、女子4.5km天候もなんとか持ちこたえ開催できました。男子優勝は、3年松本流治さん32分7秒、女子優勝は2年松田珠菜さん27分15秒、おめでとうございます。多くの生徒が完走し、生徒の心身を鍛えるとともに、学校全体の活性化につながる大会でした。PTAより飲み物の提供もあり、感謝いたします。

「赤い羽根募金」地域貢献



男子順位

- 1 松本流治 (3年)
- 2 金丸侑聖 (2年)
- 3 渡部裕喜 (2年)
- 4 扇 悠真 (1年)
- 5 本間怜音 (1年)

女子順位

- 1 松田寿菜 (2年)
- 2 鷹見 紗 (1年)
- 3 丹野晴菜 (2年)
- 4 佐々木杏南 (2年)
- 5 畑山愛莉 (2年)

10月10日(火)涌谷高校生がイオンスーパーセンター涌谷店で赤い羽根募金活動をおこないました。涌谷高校生徒会を中心とした10名は、赤い羽根共同募金の趣旨や、募金にご協力いただいた方への感謝の気持ちを伝えながら、募金を呼びかけました。今回の募金活動を通じて、地域の福祉活動への理解を深め、社会貢献の大切さを学びました。

「後期生徒大会」

10月13日(金)後期生徒大会を開催しました。今年度生徒会長を勤めあげた生徒会長退任の挨拶から始まり、新生徒会役員認証式では、前生徒会長の意志を引き継ぎながら、新体制へ向けての意気込みを感じました。生徒大会では、学校行事での報告から、クラスからの要望について生徒会執行部が精選した事案を、議案として提出されました。学校生活がより良くなるように、生徒会が進めていきます。



「避難所運営ワークショップ」



10月6日(金)1学年対象に避難所運営ワークショップを実施しました。防災士 齋藤幸男先生(元石巻西高等学校長)を講師に、東日本大震災発災直後の避難所の実際を説明いただきながら、地域自治会役員の方々も参加いただき、避難所をどのように運営するか、また、災害時における支援者としての役割を考えました。生徒たちは、避難所での組織運営に必要な役割についてグループ毎に話し合い、模造紙に書き記し発表し、お互いの意見を交換しました。災害時に、被災者や地域のために何ができるか生徒一人ひとり考える良い機会でした。

「おおさき産業フェア 人と仕事繋がる～メイド・イン・おおさき～」

10月20日(金)に、鹿島台の鎌田記念ホールで開催された、「おおさき産業フェア2023」を本校1・2学年が見学してきました。「おおさき産業フェア」は、地域産業の活性化と、これからの地域を担う次世代の若者に、地域の産業を実感できるキャリア教育の場を提供し、人材の育成、雇用環境の創造につなげることを目的にして、今回で第11回目を迎えます。卒業後の進路選択の参考にしていただけたと思います。



「バイク通学者実技講習会」

10月5日(木) 涌谷自動車学校の教官を講師に迎え、バイク通学者(18名)を対象とした、実技講習会を行いました。今年度はあいにく雨天のため、講義中心に、安全に走行するための、法規及び対応について講義いただきました。遠方から通学する生徒も多く、今回の講習会で学んだことふまえ、交通安全維持に努めていただきたいと思います。本校では、許可制でバイク通学を認めています。

【11月の予定】

- 11月 8日(水) 命の大切さを学ぶ教室
- 11月 9日(木) 総合的探究の時間発表
- 11月10日(金) 漢字検定
- 11月14日(火) 秋季防災訓練(放課後)
- 11月24日(金)
～29日(水) 第3期定期考査